

図書館を活用してレポートの材料を探そう！

授業名

日付

本日の目標

- ・課題を解決するために、課題を分析し、情報収集の計画を立てることの重要性を理解する
- ・必要な情報を探すにあたり、適切な情報源を選択できる
- ・島大OPACの使い方をマスターする

レポートを書くにあたって

- 読書感想文とレポートは違います。

読書感想文:「自分の考え、思ったこと、感じたこと」をそのまま書いてOK

レポート:「自分の考え」だけでなく、「なぜそう言えるのか」という根拠が必要

＝読んだ人に「なるほど！」と納得してもらう説得力が必要

レポートを書くにあたって

• レポート作成と料理は似ている！？

大事な要素！

• 何を作りたいのか？（レポートのテーマ）

• 必要な材料は？（文献やデータ）

・ 図書、雑誌、論文

• レシピは？（論の組み立て方、形式）

基本の形は「序論（こう考えます）→本論（なぜなら……だから）→結論（なのでやっぱりこう考えます）」

図書館がお助け
できます！

レポートを書くにあたって

「剽窃／パクリ」は厳禁！

きちんと「自分の考え」を書きましょう。

著作権に留意し、参考にした図書や論文は必ずレポートの最後に「参考文献」として挙げましょう。

参考文献の書き方は分野によって異なりますので、先生の指示に従ってください。

例：担当教員指定の書式又はSIST02

情報源はいろいろ

図書

雑誌

新聞

論文

インターネット

視聴覚資料

信頼性の高い情報源: go.jpやac.jpなど

課題を分析、情報収集の計画を立てる①

○国連気候変動枠組条約締約国会議(COP)で採択された協定、概要等(環境省HPで公開)

地球温暖化に関する国際的な動き

○環境省や統計局のHPで公開
例)国内温室効果ガス排出量

統計データ

地球温暖化について

概要・比較的広範な内容

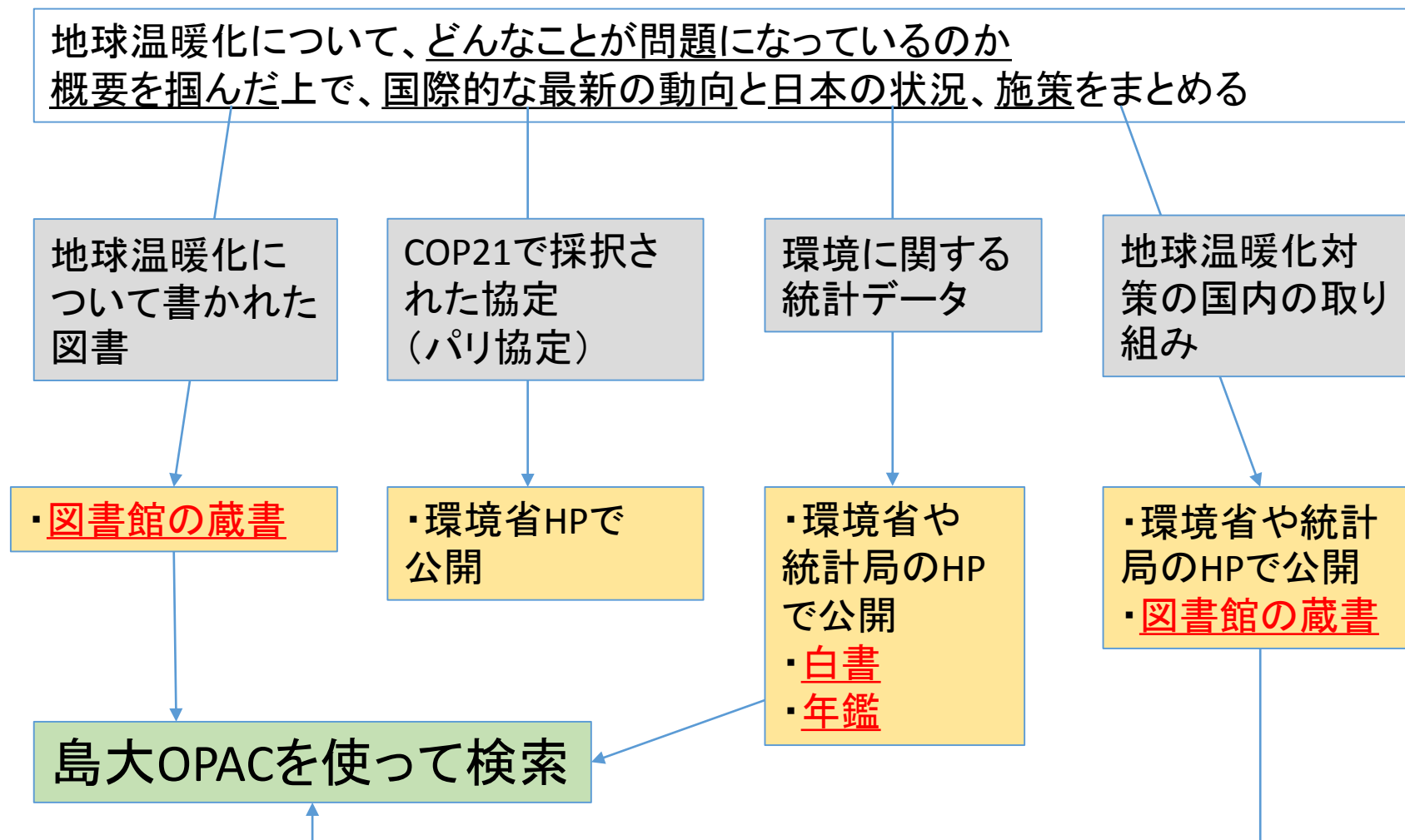
○参考図書(事典・年鑑等)
○一般図書
例)地球変動のポリティクス:
温暖化という脅威

より個別的・具体的な内容

○論文
例)地球温暖化の影響緩和のためのシイタケの高温発生品種開発に向けた研究について

課題を分析し、情報収集の計画を立てる②

<例>



島大OPAC

島大が所蔵している
図書や雑誌を探すときに使う

OPACを試しに使ってみよう(図書)

- 「民法に関する本が読みたい」

ポイント:なるべく新しい本が読みたい
(2010年以降出版)

ポイント:研究室にあるものは省きたい

検索結果と、館内マップから、どこにその本がある
かわかりますか？

OPACを試しに使用してみよう(雑誌)

- 「ジュリスト」の1500号が読みたい

ポイント: 類似の資料を見分ける

ポイント: 巻号の見方

検索結果と、館内マップから、どこにその本がある
かわかりますか？(再)

島根大学図書館の中の図書と雑誌

- **図書** ⇒ 貸出可

所蔵の状態が「**禁帯出**」は貸出不可

学部生：一般貸出 10冊 14日間（一部7日間のものあり）

※延長：1回 注意：返却が遅れると**貸出停止**！

※特別貸出：**対象は4年以上** 3冊 30日

- **雑誌** ⇒ 貸出不可

館内で閲覧や必要な論文を複写

複写は館内コピー機で

要：申込書の記入・提出

図書は
青ラベル



雑誌は
黄緑ラベル



それでは、レポートのための
材料を探しましょう。

資料の調べ方などで困ったら、
図書館職員に気軽に尋ねてください。